

# 東京都が地震危険度測定を発表 町屋地域は改善されたか…?!



二月十九日に東京都が、「地震に関する地域危険度測定調査(第六回)」(五〇九九町丁目)を発表、新聞紙上でも危険度の高いとされた地域が掲載されました。その中に、町屋四丁目(総合危険度で第三位でした。五年前の第五回調査では第一位でした。この調査結果で、むやみに「危険」を煽ることはよくありません。しかし現実を冷静に分析し、今後のまちづくりの役立てる資料にはなりません。区内全域見ても「改善」さ

**公園整備、住宅耐震化、公共住宅など課題山積  
「逃げないですむ」まちづくりが急がれます**

町名	丁目	建物倒壊危険度		火災危険度		総合危険度	
		ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位
町屋	1丁目	4	118	4	354	4	112
町屋	2丁目	5	42	5	41	5	17
町屋	3丁目	5	44	4	172	5	46
町屋	4丁目	5	7	5	18	5	3
町屋	5丁目	3	410	3	645	4	328
町屋	6丁目	4	360	3	939	3	442
町屋	7丁目	3	762	3	1109	3	737
町屋	8丁目	4	345	2	1524	3	735

れない地域が固定化しています。改善には、公園などの整備、生活道路のバリアフリー化、建て替えの種地確保、公共的住宅の整備など思い切った対応が必要です。住宅の耐震・不燃化を個人任せにできません。公的な支援と住民の合意形成が急がれます。ご意見をお寄せ下さい。

順位	区市町村名	町丁目名	両危険度の順位合計	総合危険度(ランク)
1	墨田区	墨田3丁目	24	5
2	新宿区	若葉3丁目	24	5
3	荒川区	町屋4丁目	25	5
4	品川区	二葉3丁目	29	5
5	足立区	千住柳町	29	5
6	足立区	千住4丁目	32	5
7	墨田区	京島3丁目	36	5
8	足立区	柳原2丁目	38	5
9	荒川区	荒川6丁目	42	5
10	墨田区	東向島1丁目	51	5

東京都は、東京都震災対策条例(かつては震災予防条例)に基づき、市街地の変化を表わす建物などの最新データや新たな知見を取り入れ、概ね5年ごとに調査を行っており、今回第6回目を公表。今回の測定調査は、都内の市街化区域の5,099町丁目について、各地域における地震に関する危険性を建物倒壊及び地震による火災について測定しました。そのうち町屋地域と全都で危険度の高いとされたトップ10の資料を掲載しました。

# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告  
ニュース

296

2008年3月2日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504

日本共産党区議団  
ホームページアドレス  
<http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpara/>

## ウラ面 区議会報告

### 定例法律相談

3月3日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

【定例生活相談会】  
毎週水曜日 午後2時から5時  
会場は、横山区議事務所です。

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

### まちの話題あれこれ

**保育園の入園決定が通知されています  
保育園など子育て支援のいっそうの充実が必要です**

新年度を前に、保育園の入園決定の通知が送られています。希望通りの保育園に入れるかどうか、気をもむご家庭も多いことでしょう。また、ゼロ歳児保育は、引き続き足りないのが実態です。依然として待機児が存在します。また、年度途中に出生した場合も含め、認可保育園には入れず、やむなく認証保育園に入園することになります。区は、保育料など支援していますが、負担が多くなりたいへんです。

また家庭で子育てされるご家庭への支援も大事です。そこで考えることは、施設も大事です。同時に、高い専門性を持つ保育士など子育てのエキスパートの力が決定的です。保育園を軸に子育てネットワークを作り上げることが、急がれます。

横山幸次



(右)町屋四丁目完成間近の上智保育園の分園・黒内(上)子ども家庭支援センター(旧宮地ひろば館)

# 予算特別委員会の論戦がはじまりました 横山区議が地域経済・高齢者支援など質問

**経済的理由で広がる「受診抑制」…などなど  
新たな介護、医療の負担から高齢者のくらし支援を**

二月二十五日、予算特別委で横山区議が行った「総括質疑」の要旨を順次ご紹介します。

小泉構造改革は、より弱い立場の人に大きな痛みを押しつけ、新たな貧困と格差を拡大してきました。結果、社会保障制度の空洞化、制度から排除される国民が急増してきました。

医療費窓口負担の増大は、低所得者を中心に受診抑制を増大させています。昨年「日本医療研究機構の調査（下グラフ参照）では、

「過去一年以内に具合が悪くても医療機関に行かなかった人」の割合が世帯収入300万円以下で4割に及んでいます。いま年収200万円以下が1000万人を超えています。荒川区民でも高齢者の場合、国民年金の平均受給額は、4〜5万円。国民生活基礎調査で高齢者の貯金取り崩しは04年統計で毎月5万円です。

また介護保険では、特養ホームの待機者は区の答弁でも650人

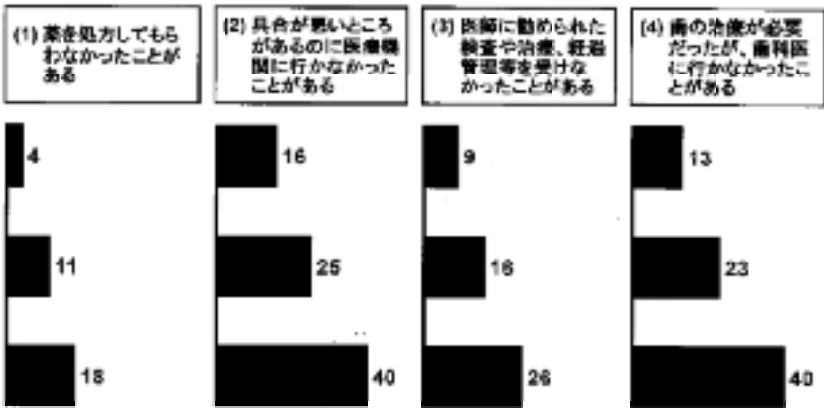


に及んでいます。「介護の社会化」「多様なサービス」といつてはじまった介護保険ですが、高い利用料で荒川区の利用率4割台、多くが経済的理由です。家族の負担は解消されず、全国的に介護殺人、心中などの悲劇も絶ちません。法・制度の網目からこぼれる区民が増えています。高齢者には、医療分野中心に負担増が計画されています。諸物価高騰の影響も心配です。自治体が住民の命暮らしを守るため、経済的給付も含めた

施策実施は当然です。高齢者と家族のくらしの実態からも介護保険料の低所得者への免除制度、重たい介護の必要な方への手当支給について真剣に検討すべきです。

区は、経済給付については拒否しました。しかし高齢者のくらしの大変さについて否定できず、あいまいですが、今後の推移を見ながら適切に対応すると答えました。

過去12ヶ月以内に、費用がかかるという理由で、医療を受けることを控えたことがありますか？【問5】



## 第一回定例会…ホットニュース?

19日から区議会がはじまりました。25日からは、予算特別委員会もはじまり本格論戦がはじまりました。

### 京成町屋駅、荒川自然公園にエレベーターが設置されます

新年度、京成町屋駅と荒川自然公園のエレベーター設置が予算化されました。

京成町屋駅の工事は、今年6月から来年3月までの工期。多機能トイレの設置を含め来年4月からの使用予定です。

自然公園は、東京都下水道局と調整し、2008年度基本設計、2009年度工事着工・完成の予定です。場所は、都電荒川2丁目停留所側のスロープ部分です。



### 区役所の耐震化工事がプロポーザル（公募）方式で実施へ

荒川区役所の本庁舎は、1968年竣工で築40年を経過、耐震度検査では、安全基準の約半分程度しかなく特に区長が執務する4階と議会棟が危ないようです。ただしコンクリートの中性化試験では、耐震工事を実施すればあと30年以上保つ建物らしい。お金はかかりますが、区民の集まる所でもあり、建物延命と耐震補強は、待ったなしです。

荒川区は、プロポーザル方式（公募）で制震工法か免震工法で補強を行う計画を出しています。工事費は、免震方式が高く10億円前後かかるといいますが、「8.5億円程度にできれば抑えたい。」と報告されました。

